

MSW通信 2024.10月号

発行日 2024年(令和6年)10月31日

発行者 高知県医療ソーシャルワーカー協会

事務局 高知市本町4丁目1番37号丸ノ内ビル内 高知県社会福祉センター3F

FAX: 088-871-5100

事務局 E-mail: kochi_msw2017@yahoo.co.jp (お問い合わせ・各種届)

MSW 通信部会 E-mail: kochimsw@yahoo.co.jp (MSW 通信への記事投稿)

会報部会 E-mail: kaihou_kochi@yahoo.co.jp (会報 医療社会事業への投稿資料提供)

URL: <http://www.kochi-msw.com/>

報 告

『理事会』

【日 時】 令和6年10月10日(木) 19:00~

【開催方法】 オンライン(ZOOM ミーティング使用)

【参加者】 理事: 中本・佐々木・高原・森田・大熊・稲田・島田・北村・宮地

出席理事: 9名 理事会成立

監事: 山光 事務局: 福島・清水

【議 題】

1. 部会活動報告(事業計画・報告 検討)

① 社会資源調査研究部会(森田理事)

・施設見学について: 見学の際の撮影について可否を確認中

次回: 令和6年10月31日(木) 17:45~ リモート

② 生涯研修部会(秋田理事)

令和6年9月18日(水) 19:00~20:20 リモート開催

・基礎研修 B コース: 9月29日(日) 9:30~17:00 会場: 高知大学医学部附属病院

参加者 9名

・専門研修: 12月7日(土)開催予定 松井講師(京都赤十字)

ハイブリッド開催、参加費有料で検討中、グループワーク内容検討

次回: 令和6年10月16日(水) 19:00~ リモート

③ 月例会(大熊理事)

・11月例会: 11月23日(土) 14:00~16:00 会場: 高知県立大学 大講義室 講師: 末村氏

ハイブリット開催 11月初旬に会場運営下見予定

次回部会: 令和6年11月5日(火) 18:30~ リモート

④ 会報部会(稲田理事)

令和6年10月7日(月) 協会事務所開催

・会報64号について 「温故知新」永年会員へのインタビュー記事検討中

・会報掲載記事内容、全体構成について決定

次回部会: 令和7年1月予定

- ⑤ 財務部(佐々木理事)
 - ・会費入金状況報告
 - ・各部会への事業費のお知らせ
 - ・SW3 団体合同のSW デー10月19日開催について：参加費有料であり、事業費を実績で確認し補正予算として理事会にて20,000円と決議。

- ⑥ 広報部会（事務局・通信・HP・SNS）
 - ・HP更新 9/24×2回・9/30×3回・10/8×6回・10/10×5回 計16件
 - ・ライン更新計1回 研修・トピック情報 ホームページとのリンク内容
 - ・通信発行 9月号 9月30日発行 10月9日HP掲載

- ⑦ 大会部会（島村理事）
 - 令和6年9月19日（木）19:00～19:50 リモート開催
 - ・高知県南海トラフ地震対策課へ出前講座の依頼済
 - 次回：令和6年10月24日（木）19:00 リモート

2. 他団体関係機関からのお知らせ・案内・名義後援等

- ・（一社）神奈川県医療ソーシャルワーカー協会：機関誌「MSW かながわ送付について」
- ・（一社）神奈川県医療ソーシャルワーカー協会：機関誌「医療ソーシャルワークの送付について」
- ・高知県言語聴覚士会：会報「ことことの送付について」
- ・高知県社会福祉協議会：ふくし就職フェア summer の後援について(御礼)
- ・（一社）高知県医師会：高知県在宅医療推進フォーラムにかかわる周知について【依頼】
- ・NPO 法人大阪医療ソーシャルワーカー協会：「MSW 広報紙 NO57」送付について
- ・高知県健康政策部在宅医療推進課：人生会議(ACP)に関する研修会への医療従事者レベルアップ事業の活用について
- ・高知県健康政策部在宅療養推進課：「本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会」の開催について
- ・高知県精神保健福祉協会：「高知精神保健」第287号について
- ・令和6年度第2回会長会案内

3. 協会代表者派遣

- ・高知県難病対策地域協議会（ハイブリッド）：R6年10月11日（高原理事）
- ・医療SW協会推薦、DWAT スキルアップ研修会、令和年10月7・8日開催へ参加（中本会長）
- ・四国ブロック代表者会議 10月2日開催（中本会長・事務局）

『会員動向』

氏名	種別	内容
片山 玲奈氏	変更	郵送先変更 勤務先→自宅

次回理事会：R6年11月14日（木）19:00～ リモート開催

MSW 通信への記事投稿お待ちしております！

会員で共有したいことや全国のソーシャルワーカー仲間、関係者、国民にお伝えしたいことがあれば先ずはご相談ください。

送付先は通信 yahoo アドレス kochimsw@yahoo.co.jp

『研修関連』

R6 年度 『基礎研修会 B コース』

日時：R6 年 9 月 29 日（日） 9:30～17:00

会場：高知大学医学部附属病院 アメニティ棟

研修内容：① 連携づくり 講師：永井病院 杉村純子氏

② 専門的援助関係とは 講師：高橋紀子氏

③ 面接技術 講師：近森病院総合心療センター 小川明希氏

④ 自己覚知 講師：細木病院 中平小百合氏



<報告>

『連携づくり』について、医療ソーシャルワーカー業務指針に基づき、連携にあたっての留意点を教わった。日々の業務において連携で困ったことを各自思い出しながら、グループで共有し、連携づくりの難しさや必要性を学んだ。『専門的援助関係とは』では、実践者の視点から教わった。対人援助の共通基盤、相談援助の専門性、専門的援助関係の構築、援助者としての自分を知ることについて学んだ。『面接技術』について、インテーク面接での注意点やアセスメント、面接技法について、自身の面接を振り返りながら学びを深めた。『自己覚知』では、自分を発見するための演習を行い、グループで共有。エゴグラムを用いて自分の特徴を知り、自己覚知の必要性(重要性)を学んだ。



近森病院 三浦彩

<感想>

本日の講義のご講師の方たち共通して「バイスティックの7原則」を基盤にして実践されていることがわかりました。それだけ自分たちが大学で最初に学んだ原則が重要であるのか伝わりました。医療ソーシャルワーカーとして働き始めて数年が経過した今、7原則の内容をじっくり読むと、入職した頃の自分より原則に少し近づいて行動ができていますと感じ、少しですが成長したことがわかるとてもいい機会となりました。その分、苦手なこと、自分の特性も分かり始めたことも知りました。これからはクライアントに対して専門的援助関係を構築し寄り良い支援を行うためにも、自己覚知をし続けること、基盤であるバイスティックの7原則を大切にしていきたいです。また、自己覚知は自分自身で振り返ること、スーパーバイザーと相談したり振り返ることによって生まれてくるものだと思っていましたが、今回のような仲間たちと話すことで振り返ることが出来るものだと新たな発見もありました。これからは縦の繋がり、横の繋がり大切に、研修にも積極的に参加していきたいと思いました。

リハビリテーション病院すこやかな杜 井上 亜純



『お知らせ』

『求人情報』詳細は協会ホームページの求人情報へ
いずみの病院/高知病院/高知県 公営企業局 県立病院課

●「協会年会費 口座振替のお礼・直接入金のお祝い」

今年の第1回口座振替にご協力いただきありがとうございました。引き落としの有無につきましては、ご自身の通帳確認をお願いいたします。振替手続きしているにもかかわらず、何らかの都合にて引き落としが実行できなかった方には、8月以降個別にて連絡させていただきます。また直接お振込み未納の方につきましては、急ぎご入金いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

会費振込口座 ・銀行・支店名：四国銀行 上町支店

- ・口座名義：高知県医療ソーシャルワーカー協会会長中本雅彦
- ・預金種別：普通
- ・口座番号：5110175

★「協会事務局へのお問合せ方法についてお知らせ」

当協会への各種お問合せ方法につきまして、以下のとおりです。
ご理解の程、宜しくをお願いいたします。

(協会事務所は職員不在となっております。)

郵送又はFAX又はメールに限ります。 ●電話はありませんm(_)_m

編集後記

先日誕生日を迎え、職場で「半世紀ですよ。無理せられません。」と声をかけられました。半世紀といわれると、時間の重みを感じます。これからは、自分の身体を労わりつつ、自分が歩んできた分の経験や知識を職場に還元できるように、頑張っていこうと気持ちを新たにしました。



高知県医療ソーシャルワーカー協会会員 LINE !

高知県医療ソーシャルワーカー協会 広報用LINEアカウント

「MSW通信web」への登録のお願い

会員の皆様

このたび、協会の情報発信の効率化、迅速化を図るために、LINEアプリにて協会の情報発信を行なうこととなりました。

会員の役に立つ様々な情報を日々配信していきますので、ぜひ以下のQRコードから登録をお願い致します。

設定方法などご不明の点があれば、協会広報部までお問い合わせください。

問い合わせ先) 広報部
高知大学医学部附属病院
地域医療連携室 前田/高原 088-880-2701

